



2024年1月1日
日鉄エンジニアリング(株)

2024年 全社安全衛生管理方針

I. 基本方針

1. 【災害ゼロの追求】

▶ 『絶対に災害を発生させない』という強い決意の下、安全活動計画を確実に実行し、特に、確認・評価を定期的に実施・フィードバックすることによって、全社一体での安全衛生管理レベルの維持向上を図り『災害ゼロを追求』する。

2. 【安全文化の醸成】

▶ 一人ひとりが自発的に安全に取組むために、『相互啓発』の意識を高め、職場に根ざした仲間を災害から守る『安全文化』を醸成する。

3. 【安全指導の強化】

▶ 安全に関する指導や教育を通じ、現場で携わる全員のレベルを向上させることで人的災害要因をはじめとする危険因子を排除する。

4. 【健康で働きやすい職場の実現】

▶ 心とからだの健康維持増進活動に積極的に取組み、働き方改革を推進し、健康で働きやすい職場を全員で実現する。

II. スローガン

『一人ひとりが危険の排除、しない！させない！危険な作業』

III. 重点目標

死亡災害『ゼロ』

墜落災害『ゼロ』

休業災害度数率『0.2以下』（※休業災害4件以下）

IV. 重点管理方針および重点活動事項

重点管理方針	重点活動事項
1.安全マネジメント力の強化	(1)現場・管理部門は役割を明確にし、各々での安全マネジメント(PDCA)を実行推進。 (2)現場管理者(施工管理者、職長)は作業手順や作業要領を周知徹底し、的確な実行管理を行うことで災害リスクを低減。 (3)現場管理者は正しい手順および適切な機器設備にて作業が行われているか自ら現地現物を点検確認し不適切な状況を排除、RKY記載事項の順守状況を点検。 (4)現場管理者は経験の浅い施工管理者・職長・作業者に対し不安全行動防止に向けた安全感性向上教育・指導等を実行推進。 (5)指示・連絡・報告による一連の情報共有を円滑に行うことで管理統制を構築。
2.再発防止対策の確実な実行と点検	(1)再発防止対策は「人」「物」「管理」に係るそれぞれの原因に対し的確な対策。 (2)再発防止対策は実行状況をフォローアップし改善がなされているかを点検確認。 (3)再発防止対策は広く情報共有しRA・KY活動に展開浸透。
3.墜落転落・可動物との接触災害防止は重点課題とする	(1)高所作業、可動物(重機・回転体等)使用は、重点検討事項として、工事計画の安全審査は必須とする。入念に墜落防止対策を策定する。 (2)墜落転落リスクが高い作業や設備において法令や構造規格に対し不備不適合が無いことを確認。 (3)墜落制止用工具の使用や親綱等設置の基本ルールは根気強い指導を継続。
4.新規入場者・未熟練者・高年齢者の災害防止	(1)管理者は安全パトロールや現場巡視にて作業配置・作業状況を確認し、注意喚起や安全指導を率先垂範。 (2)声掛けによる相互啓発活動を継続(箇所独自活動の活性化を促進)。
5.社員の健康維持増進活動の推進	(1)心とからだの健康維持増進活動に積極的に取組み健康で働きやすい職場を実現。 (2)働き方改革の推進(時間外労働上限規制、超過ゼロへの指導)。